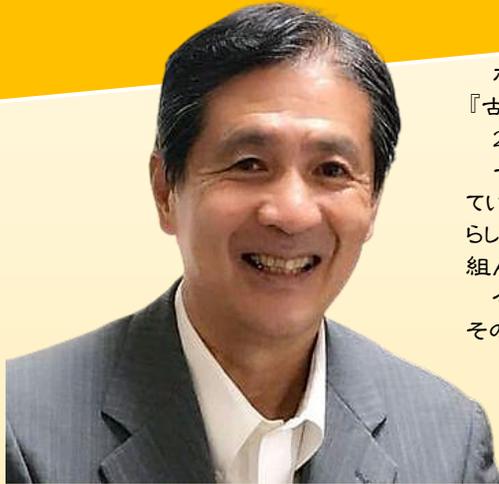


# 古代文字で書かれた古事記・日本書紀の原書、 ホツマツタエについて



ホツマツタエは「ヲシテ」と言われる神代文字を使って書かれた「ヲシテ文献」のひとつであり、『古事記』や『日本書紀』の原書として考えられています。

2012年には「ホツマサミット」を開催。

一系氏は「ホツマツタエは日本の真の歴史を伝える歴史書であり、縄文時代から受け継がれている日本人の物の見方、考え方を理解できるものだとわかる。私はそう信じているし、こんな素晴らしいものをもっと多くの人々に知って欲しいと思い、ホツマツタエを研究し、出版や勉強会に取り組んでいます」との事。

今回の研修会は、大学で講義・講座を通じてホツマツタエなどの文献の魅力を伝えているその一系氏を講師にお迎えし、研修会を開催する運びとなりました！！

## 【講師】

ホツマ出版株式会社  
取締役社長

いと やすよし  
一系 恭良 氏

## 【主な著書】

「真実のホツマツタエを求めて」、「ホツマツタエによる古代史の謎解き」、「古代史ホツマツタエの旅全五巻」、「やさしいホツマツタエ(全訳)」、「ホツマツタエとカタカムナで語り尽くす」、「ソサノヲと出雲の女神たち(監修)」、「十三姫物語」、「フトマニと北欧の女神ゲフィオンから読み解く古代人の宇宙観と文字生成の原理」

## < 詳細内容 >

- 【日 時】 令和4年8月30日(火) 午後5時～
- 【会 場】 JA平塚プレジール6階 大山
- 【懇親会】 会費:3,000円(当日徴収) 会場:未定
- 【定 員】 30名 ※先着順・完全予約制
- 【締 切】 8月18日(木)まで

**※懇親会のみのご参加はお断りさせていただきます。**

## 【申込記入欄】

事業所名		TEL	
住 所		FAX	
参加者名	研修会のみ ・ 懇親会まで		
参加者名	研修会のみ ・ 懇親会まで		

公益社団法人平塚法人会